

生活クラブの学校

食と農を考えるフォーラム 2022

都市農業と学校給食

～東京の農業を持続可能なものにするために、今わたしたちができること～

7月9日(土)

10:00～12:30

ZOOMによる
オンライン開催

より近い地域の中で

「つくる」と「食べる」をつなぐことができれば、
都市農業を継続していける？

自治体別の調査では、

学校給食での地場野菜の使用割合は最高で3割。

都内産の野菜をもっと活用するために

必要なことは何なのでしょう？

学校給食を入りに

都市農業や有機農業について考えます。



【参加費】 無料

【参加申込】

★下記二次元コードよりお申し込みください。

メ切：7月1日(金)

★お申込みいただいた方に、事前に、メールにてZOOMのURLとパスワードをお知らせします。



I部：基調講演

「都市農業の可能性」

講師：澤登早苗さん

(恵泉女学園大学教授・日本有機農業学会理事)

II部：パネルディスカッション

「わたしたちは何ができるのかを考える」

都内でいち早く独自のしくみをつくり、地元の野菜を学校給食に積極的に活用している日野市。

市内で農業を営んでいる小林和男さんからその成り立ちや成果について伺います。

また、生活クラブの組合員から、自分のまち(自治体)で「東京の農業を守るための政策提案運動」をどのようにすすめているか報告をきいて、「今わたしたちができること」「自治体にはたらきかけるべき提案」についてみんなで考えます。